

シリーズⅣ コダーイ・システムによる

第5回 福岡ソルフェージュ・合唱セミナー

より美しく豊かな響きを求める合唱のための講座です。清潔なイントネーションでうたうこと、お互いの声部を聴き合うことの大切さ、ソルミゼーション(移動ド唱法)でうたうことの意義など、特にアカペラでうたう合唱にかかせない大切なポイントについて、コダーイのコンセプトを通して陣内 直先生よりご指導頂きます。皆様のご参加をお待ちしております。

| 日程 | | 合唱 | ソルフェージュ | | 指揮法 |
|-----|--------------------------|--|---------|--|---|
| 第1回 | -2016年- 7/23(土)・24(日) | ・女声合唱曲 ・混声合唱曲 ※ 曲目 裏面参照 | 基礎編 | ・コダーイシステムによるソルミゼーションの意義 ・ソルミゼーションのやり方 ・ハンドサイン・333の練習曲 | ・「音楽を身体で表現する」ということを目標にし、受講前の準備も大事なプロセスとしてアドバイスをします。 ・受講曲は裏面の合唱曲目から選曲し、事前に講師とご相談ください。 |
| 第2回 | 11/26(土)・27(日) | | | | |
| 第3回 | -2017年- 3/25(土)・26(日) | 第4回より追加 グレゴリオ聖歌 | 初級編 | ・初歩的な和声と初歩的な対位法をソルミゼーションで学ぶ。 ・フランク・オスカー “Hangzó Zeneelmélet” 「聞いて分かる音楽理論」から実践編 | |
| 第4回 | 7/29(土)・30(日) | | | | |
| 第5回 | 12/02(土)・03(日) | Hosanna filio David | 応用編 | ・ハンガリーではどのように音楽が教えられているのか、その方法から音楽そのものの理解の仕方を考えるヒントを掴む。 | |
| 第6回 | -2018年- 3/16(金)・17(土) | | | | |
| ※ | 3/18(日) | 九州キリスト教会館にてまとめの発表会 (詳細については後日お知らせします。) | | | |

●シリーズⅣ 第5回 スケジュール

| | | | | | | | | | | | |
|---------|---------|----|----|----|------|----|----|----|-----|----|----|
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 12/2(土) | | | | | 女声合唱 | | | | | | |
| 12/3(日) | ソルフェージュ | | | | 混声合唱 | | | | 指揮法 | | |

【日程】 第5回 2017年12月2日(土) 13:00-17:00 3日(日) 10:00-12:30 13:30-17:00 18:00-20:00

【会場】 福岡コダーイ芸術教育研究所 福岡市中央区天神 4-7-18 永島ビル 4F Tel/Fax 092-715-3155

【対象】 合唱指導者・器楽指導者・合唱経験者・コダーイ・システムの音楽教育に関心をお持ちの方

【定員】 30名

11月24日(金) 締切り

【申込方法】 郵便局の振込用紙通信欄に、第5回ソルフェージュ・合唱セミナー/講座名・お弁当(要・不要)と明記の上、下記の郵便局口座へお振り込み下さい。お振込みの確認後、受講票、楽譜をお送りします。

【振込先】 郵便局振替番号 01740-2-82860 「福岡コダーイ芸術教育研究所」

【受講料】

| | | |
|-----------------------------|----------------------------|-----------------------|
| 女声合唱・ソルフェージュ・混声合唱 | 女声合唱・ソルフェージュ・混声合唱・指揮法 | 指揮法聴講 |
| 2日間通し 一般 8,000円 (学生 4,000円) | 各一コマ 一般 3,000円 (学生 1,500円) | 一般 2,000円 (学生 1,000円) |

【問合せ先】 逸見 M/090-2583-1405 Fax/092-566-6915 E-mail/ yumihemmi@gmail.com ※アドレスが新しくなりました。



主催：福岡ソルフェージュ・合唱セミナー実行委員会

後援：日本コダーイ協会・福岡コダーイ芸術教育研究所

【講師紹介】 陣内 直 (じんのうち ただし)

1993年よりハンガリー留学。二年間、ケチケメートのコダーイ音楽教授法研究所にて学び、ディプロマ取得。1995年、リスト音楽院、合唱指揮科に在籍し、2000年、リスト音楽院卒業と同時に、日本人として初めて合唱指揮と音楽教員、及び音楽理論教員のデュプロマを取得する。2006年より日本コダーイ協会主催のセミナー他、各地でのレクチャーは好評を博す。

チェンバロ・通奏低音を岩淵恵美子氏に、古楽演奏法を宇田川貞夫氏に師事。2011年に、フランス ソレムの、サン・ピエール修道院にて、グレゴリオ聖歌の唱法について、カントール(合唱長)であるイヴ・マリー・ルリエール氏から直々に教えを受け、研鑽をつむ。

現在、札幌大谷大学非常勤講師。ソルフェージュと指揮法を指導。その他、多くの合唱団の指導、指揮を担当。日本コダーイ協会理事。札幌音楽家協議会会員。2012年7月、東京混声合唱団札幌特別演奏会に於いてハンガリーの現代作曲家、ジュンジュシ・レヴェンテ作曲「美しく～愛と欲望のうた～」を東京混声合唱団と日本初演。2013年10月、東京混声合唱団第231回定期演奏会にて指揮。北海道、札幌市在住。

●合唱曲目 (シリーズⅣを通して全曲歌います。)

| 女声合唱曲 | | |
|-------|---------------------|--|
| 1. | 本澤陽一 | 「わらべうたによる合唱曲集3」より 「かなへびこ」 |
| 2. | 本澤陽一 | 「わらべうたによる合唱曲集3」より 「はいってでて」 |
| 3. | Rautavaara | 「ガルシア・ロルカの詩による組曲」より 「つきがのぼれば」 |
| 4. | Kodály | A Süket Sógor 「つんぼの兄さん」 |
| 5. | Kodály | A 150 Genfi Zsoltár 「詩篇 150」 |
| 6. | Okeghem | Missa Sine Nomine より Kyrie 「主よあわれみ給え」 |
| 7. | Praetorius | III Laudate 「主を誉めたたえよ」 |
| 8. | Praetorius | V Confitebor 「主を誉めまつる」 |
| 9. | Bartók | 「子どもと女声の為の27の合唱曲より」 Leánykérő 「嫁とりの唱」 |
| 混声合唱曲 | | |
| 10. | Clemens non Papa | Ave Maria 「アヴェ・マリア」 |
| 11. | Gasparini | Adoramus te, Christe 「御身を崇めん、キリストよ」 |
| 12. | Claude le Jeune | Le beau de monde 「この世の美しきものは全て」 |
| 13. | Kodály | Adventi Enek 「来たれ、エマヌエル(救世主)」 |
| 14. | Claude le Jeune | La belle Aronde 「美しい燕」 |

●ソルフェージュ資料一覧

| 基礎編 |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・コダーイシステムによるソルミゼーションの意義 ・ソルミゼーションのやり方 ・ハンドサイン ・3 3 3の練習曲から No.17 No.18 No.19 No.41 No.42 No.82 No.83 No.159 No.160 No.221 No.224 No.229 No.306 No.319 No.332 |
| 初級編 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・初歩的な和声と初歩的な対位法を、ソルミゼーションで学ぶ。 ・フランク・オスカー “Hangzo Zeneelmelet” 「聞いて分かる音楽理論」から 実践編 第1章～第4章 ・122のビチニア No.19 ～ No.26 |
| 応用編 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ハンガリーではどのように音楽が教えられているのか、その方法から音楽そのものの理解の仕方を考えるヒントを掴む。 ・セーニ・エルジェーベト “Musical reading and writing” から レッスン 28 「fiの教え方」 レッスン 40 「最初の和声」 レッスン 54 「異名同音の教え方」 |

●指揮法受講者は合唱曲より選曲して下さい。

●第2回より、下記の合唱曲が追加。
〈 No.9/No.14 〉

●第4回より、下記のグレゴリオ聖歌が追加。
Hosanna filio David 「ダヴィデの息子にホサンナ」